



日刊 昭和十一年十二月二十二日 第一九八二號

常識講座

ベター・ハーフは婦女房とか愛妻の意に使用されるが、必ずしも其れではない、ベターはより良い事一層よし更に良い事を指しハーフは半分のことである。...

労働者災害保険

関係の視察 縣保安課の齋藤浩吉は去る十六日から十八日に至る三日間、濱通りに於ける労働者災害保険関係の各種工事を視察した。

茨城から本縣濱通に

大掛りな異動賭博 ダニ狩りて檢舉された大親分 一味五十名に及ぶ模様 平署が去る十八日のダニ狩りに於て檢舉された小名濱町中島の賭徒で小名家一家と稱される親分高取若松松吉(五)は四倉町字新町の賭博中三蔵の後目で前科一犯をもつ伊藤助次郎(三)と連絡なし茨城縣多賀郡から本縣濱通に於ける各所に異動賭博を開帳常習的に大掛りな賭博をなして来たもので昨報小名濱町中島の飲食店女將高林(五)の如き者三十名が平署と四倉署に檢舉重なる取調を行はれてゐるが此の賭博は相當擴範囲に及ぶもの、如く同一味の檢舉五十名に及ぶであらうと

櫻井検事の講演

平署では今日の出署日に於て午前十時から平區櫻井検事臨席同署會議室で司法警察事務に關する打合せ及び講演を受けた

小濱漁業總會

石城郡小濱町の漁業組合では去る十八日午前十時から組合事務所定期總會を開催した

子供の弄火から

石城郡石村の字具屋炭焼業吉田吉次郎方から去る十六日午後二時頃燬火住家一棟を全焼したが損害約三百圓原因は吉次郎の三女みさを(八)が留守居中弄火したもので

將兵二千の着泊に 一町三ヶ村が大童

大浦、大野、草野に分宿 收容し切れぬ四倉町に於て

若松廿九聯隊の將兵五百名が来る二十九日朝列車で平町に來着同町南裏田圃に於て警備商業、青年學校生徒を加ふる攻防演習後國道を四倉町に行進すること既報したが四倉町の他の馳走をなす由である外三百五十頭の馬匹に及ぶ

少年就職者の勤退 成功者と不成功者

僅々十ヶ年間に著しい離差 月給四拾五圓に千圓の貯金 同時の出發で斯様に異ふ

平町職業紹介所が去る大正十五年春の小學卒業生に對する少年職業就職演習を開始して以來昭和六年春の同紹介所旋に於ける勤退調査中であること既報したが其の結果は左記の如く五ヶ年以内の退職者百三十九名で僅かに残る五十三名が最初の志望に現在就職または成業してゐるに過ぎず往十年間に於て是れ等の少年が斯の如き離差を止め成功者と云ふもの、少ないことを如何に示されてゐる就職當時小學校を卒へたばかりの右の少年は當年最早二十一才から二十六才の者で退職職の中には

平町では明廿一日午後一時町會を招集同町本町通り南裏に於ける愛谷江瀧渠を鐵筋コンクリートで暗渠とする道路化に三百五十圓の提供で愛谷江組合の承諾を得たので町會の決議を必要とする道路共用水路及び堤塘敷使用協定に關する件を附議決定する

平町會

明日の俵米共販 石城郡販賣に於ける明二十一日の俵米共販は僅かに三十俵の出荷で會てないさびしさであるが相場豫想は即今幾分上植向を呈してゐるので一俵十一圓ぐらゐるか

大日本炭礦 大落盤

坑夫八名生理め 石城郡勿來町大日本炭礦左五坑口から千三百間の地點に於て昨十九日午後三時頃大落盤あり入坑作業中の坑夫十五名の中七名は難を逃けたが左記八名が上坑を絶たれて生死不明のため救助作業中である

小濱漁港の修築に 植田町一丸の運動

漁つた魚を他縣に水揚する 損失排除に約二十萬圓

石城郡植田町の小濱は縣下に於ける飽の主産地で其の他の水揚げに便するに昭和七年から九年に及ぶ三ヶ年の漁港修築に八萬五千圓を投じたが修築地が難場の上に海荒れ依然船着きに困難し今後尙ほ廿萬圓以上を投ずるに非ざれば充分な利用價值がなく前記十、三萬圓の漁獲物は約十萬噸運動を開始すると

草野、大野兩村をつなぐ 村道改修の陳情

石城郡草野村から大野村に通ずる村道は兩村を繋ぐ重要な道路であるが市員が狭く且つ急坂が多いため芳賀草野、木村大野兩村長外部民連署を以て今二十日平土土監督所を通じて伊藤知事宛改修に關して左記陳情書を提出した

燈火管制を 悪く利用

遊興費路逃走 平町字四軒町元平機關車々内手佐藤政中(三)同町正月町一理髮業上村末治(三)兩名は

霜の話

半谷生 露の結ぶ條件はどんなものか、と云へば次のやうなものであります。 第一、露は夜が晴れて少し風のある時に多く曇天若くは風の強いときには少ないのであります。それは曇天の夜は地温の輻射が減少

至り申候事御洞察の上縣費補助(工事)を以て各改修工事御施行相成候様格別御詮議賜り度茲に謹て連書を以て陳情仕候也

平町片倉製菓製菓では來月一日午前八時から同町第三小學校にて運動會を催し女工三百五十名及び男工六十名が例によつて製菓業に應じたい珍競技を演ずると

廿五圓銅線盜難 石城郡赤井村字畑子澤一五

平町では明二十一日の町會後 今晩は西の風、曇(後晴) 明日は北西の風、晴 (小名濱測候所)

第四小學校敷地買収委員會を開き製炭の動力電柱移轉交渉に關して協議をなすと

なくして廣野に多いのは此の譯であります時として丘陵よりも溪谷に多いことがありますが、これは丘上の空氣が冷却するときは溪谷に沿つて流れて行きそして他の冷却せざる空氣と交代するが故に高所に於ては却つて結露を困難ならしむるに因るからであります。

産業方面

小麥販賣の根本統制

(3) 泉山縣農技師

其の點に就ては識者の間に既に注目され兩團體の上級機關に於ては早くも聯絡協同の實を挙げつゝあるも下級機關にありては必ずしも兩者の間が其處まで認識されてゐない様である、前述の如き誤謬に提はれ勢力抗争の對立を招來しつゝあるのも往々にして發見されるのである、われ等は斯の如き誤謬は速かに一擲し小異あは釋然と之れをすて、大同に就くの雅量を示し農民生活の安定と云ふ至大崇高なる目的に向つて邁進すべきであると信ずる、

私は茲に於て兩團體協調の一試練として小麥統制問題を提示して大方諸君の北正を希望する次第である、

小麥販賣統制方法の試練 小麥増産奨励並びに之れが販賣に就て根本的統制を計るには先づ何よりも農會側と産業組合側との緊密なる協調の下に兩團體總動員して行はなければならぬ、小麥増産は食糧制策の上から是非とも國內需給の途を講せねばならぬ、従つて茲に直ちに次の問題としてわれわれの前に提出されるものは斯くして生産される小麥の販賣統制問題である生産と販賣とは正しく車の兩輪の如くその一つを缺いても到底所期の目的を達し得ないのである、故に此の問題に對して農會並びに産業組合兩團體があくまで協力一致その實を示すべきものである、

平町 電話四一六
徳田町 電話一八八
徳田町 電話一八八

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三 平町 田町
用命は 三三三



日	月	火	水	木	金	土	日
ランチ	カツレツ	ポテト	エビ	メンチ	コロッケ	ビーフ	ランチ
CA	カツレツ	ポテト	エビ	メンチ	コロッケ	ビーフ	ランチ
差	差	差	差	差	差	差	差

特にマルトモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ますので御華客様からいつも御好評を蒙りて居ります

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平町 電話二二三

開院
専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
院醫尻江
醫學博士 江尻伊三郎
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九二番

御婦人用 防寒洋品
毛糸製コート ¥9.80 ¥11.50
毛糸製羽織 ¥11.00
毛糸製服 ¥2.00 ¥4.00
御告知らせ
着て可愛らしく 着てアタ、かい
御子様用
其他防寒用品山陳列して御座います
ツルヤ
平四 電話一四〇

移轉お知らせ
今般スタチ才擴張の爲め左記に移轉仕り候間從前通り御引立の程偏にお願ひ申上候
平町田町五番地
齋藤寫眞館
電話(呼)二七二番

安流丸
諸君下りの大妙薬
平町五丁目
山内野邊藥局

ハナハ 節鯉
衛生 經濟 輕便
原料は精魚を吟味し製造法に注意してありますから衛生上完全無缺の良品で、節節と少しも異なる事なく各地に於て好評を受けて居ります
價格低廉且つ少量にて効驗があります
輕便 削る手数を要せず、ダシも至つて早く出ます
以上時勢の要求を完備せる理想的な花鯉の眞價を一日も早く實際に御試しあらんことを切望致します

フオート自動車
並に純正部分品
各附屬品販賣及修繕
フオート特約販賣店
久保田商店
平大町 電話三三二二番
十一番地

最も有利な利殖法
時下相場により御相談に應じます
一、債券買付 最も安いで八掛迄御貸付致します
各證券による年一割責任配
一、債券によ 當保證付(年四割配當思想) 一期を半年として元利共受取る事が出来ます
一、當籤の無 回別と番號を御知らせ下さい 料調査の上御報知申上げます
平町仲間町(申込次第詳報呈上)
横山商店債券部
債券に興味を持つて外交希望の方は午後六時から御出下さい

日下家政婦會
便利で 經濟な
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから 何をお任せしてもご安心です
平町字田町十八(西村屋敷町)
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番

日下家政婦會
會長 日下すい子
電話 七二三番